

1 事業実施地

(〇〇商店街等。事業を実施するエリアが分かるように地図を添付すること)

<p>かながわ商店会、よこはま商店会</p>
------------------------

2 補助事業者の構成

※内容をご確認の上、忘れずにチェックしてください。

■以下に記載する団体において、次の事項について、相違ありません。(口述による記入はご遠慮ください。)

構成員の通業者のうち、号に規定する

※連合体(商店街連合会)で申請する場合、連合体のみを「補助事業者①(代表)」にご記載ください。

※原則として、各経費費の発注者、補助金受取口座の口座名義団体など、本申請における代表となる商店街団体等をご決定いただき、ご記載ください。

■補助事業者①

団体名	かながわ商店会		
所在地	〒231-8588 横浜市日本大通1		
設立年月	昭和50年4月	正会員数 (R6.4.1時点)	<商店会の場合>80 <連合体の場合>5団体 (170(=20+40+35+15+60)会員)
代表者(職・氏名)	会長 神奈川 太郎	電話番号	000-0000-0000
担当者(氏名)	神奈川 次郎		
担当者(電話番号)	111-111-1111		

※連合体(商店街連合会)で申請する場合、団体数及び正会員総数(内訳として、各団体の正会員数)も併せてご記載ください。

※次の記載欄は、2団体以上による連携で実施する場合に記載してください。

■補助事業者② ※1商店街又は連合体(商店街連合会)で申請する場合、以下の記載は不要です。

団体名	よこはま商店会		
所在地	〒231-8588 横浜市日本大通10		
設立年月	昭和45年4月	正会員数 (R6.4.1時点)	35
代表者(職・氏名)	会長 横浜 太郎	電話番号	000-000-0000
担当者(氏名)	横浜 次郎		
担当者(電話番号)	222-2222-222	E-mail	xxxxx@yokohama.jp

※ 3団体以上による連携で実施する場合は、適宜、上記表を追加してください。

3 商店街等の現在の状況（詳細に記載してください。）

■補助事業者①（代表）：かながわ商店会

立地： <u>駅前</u> に位置する商店街だが、平坦な道が続いており、来街者が来やすい場所となっている。会員店舗が点在しており、通りとなっている商店街ではない。
客層： <u>子ども連れ</u> のファミリー層が多い。また、平坦な道となっているため、高齢者も同様に多く来街されている。
業種構成： <u>物販</u> が5割、 <u>飲食店</u> が2割、サービス業及び医療機関が1割、残りは <u>その他業種</u> の店舗で構成している。
商店街の現況に係る認識等： <u>コロナ前と比較して</u> 、人通りも戻りつつあるが、物価高騰が継続し、各会員は固定費の上昇等の影響を受ける中、顧客の買い控えがあるなど、依然として、厳しい状況下にあると認識している。このような状況を打破するため、イベント等の商店会の取組を効果的に実施することができるよう、準備を開始している。

※ 次の欄は、複数団体による連携で実施する場合に記載してください。

■補助事業者②：よこはま商店会

※ 1 商店街でご申請される場合は、点線枠内記載不要です。

立地： <u>駅から約10分</u> に位置し、坂道のある商店街。坂道沿いに商店が並んでいる。
客層： <u>駅から少し離れたところ</u> にある商店街のため、近隣住民がほとんどで、高齢者が多く来街・買い物されている。
業種構成： <u>飲食店</u> が70%、 <u>物販</u> が10%、 <u>その他不動産やクリーニング店</u> がある。
商店街の現況に係る認識等： <u>物価高騰が継続</u> する中、特に、会員の7割を占める飲食店は、仕入れ値や固定費の上昇等の影響を強く受けており、なかなか値上げもできず、かなり厳しい状況にある。人通りは戻っているが、全体として、顧客の買い控えがあるなど、依然、厳しい状況下にあると認識しており、地域の消費喚起が喫緊の課題であると認識している。

※ 3 団体以上による連携で実施する場合、適宜、上記表を追加し、記載してください。

4 事業計画

(1) 事業内容（詳細に記載してください。）

商品券の額面金額	500円	割増し(プレミアム)率	30%
1セット当たりの販売額	(金額) 5,000円(プレミアム分含めて6,500円) (枚数) 13枚		
発行するセット数量	3,500セット	参加店舗数	85
総発行枚数・金額	45,500枚・22,750,000円(うちプレミアム分10,500枚・5,250,000円)		
商品券の販売期間	令和4年7月1日 ~ 令和4年9月15日		
商品券の販売場所	〇〇駅前〇〇広場の特設会場		
1人当たりの購入上限(原則5万円以下)	5セット(25,000円購入分、プレミアム分含めて32,500円)		
商品券の有効期間	令和6年7月1日 ~ 令和6年9月15日		
事業周知に係る広報の内容	<input checked="" type="checkbox"/> チラシ	<input checked="" type="checkbox"/> ポスター	<input type="checkbox"/> 新聞折込 <input checked="" type="checkbox"/> 地域紙
その他特記事項	<p>※該当する媒体すべてについて、チェックしてください。</p> <p>かながわ商店会が60店舗、よこはま商店会が25店舗、参加予定。                  販売期間は、●月▲日～●月■日の3日間を予定。                  販売場所は〇〇駅前〇〇広場の特設会場。初日1,500セット、2、3日目1,000セット販売予定。                  [商店街連合会など連合体で申請する場合、以下記載]                  参加店舗数…A商店会●店舗、B商店会▲店舗、C商店街■店舗。</p>		
<p>※商店街連合会、複数商店街の連合体で申請される場合は、会員(商店会)ごとの参加店舗数もご記載ください。</p>			

(2) 目標数値（事業実施前と比較できるように記載してください。）

■補助事業者①（代表）： かながわ商店会

歩行者通行量： (事業実施前) 令和5年6月1日(水)8:00～17:00 5,512人 (目標) 5,800人 (約5.2%増)
年間売上高(年間)※万円単位： (事業実施前) 75,000万円(会員数80名のうち50名を集計) (目標) 75,750万円 (1%増)
地域住民の満足度等： 商店会員から来街された方の話を聞き、意見を集約して今後の課題に活かす。 参加店舗からもアンケートを取り、今後の実施に向けて検討していく予定。

※ 次の欄は、複数団体による連携で実施する場合に記載してください。

■補助事業者②： よこはま商店会

※ 1 商店街でご申請される場合は、点線枠内記載不要です。

歩行者通行量： (事業実施前) 令和4年6月1日(水)8:00～17:00 3,512人 (目標) 3,800人 (約8.2%増)
年間売上高(年間)※万円単位： (事業実施前) 20,000万円(会員数35名のうち20名を集計) (目標) 20,400万円 (2%増)
地域住民の満足度等： 商店会員から、来街された方からの話を聞き、意見を集約して今後の課題に活かす。参加店舗からもアンケートを取り、今後の実施に向けて検討していく予定。

※ 3 団体以上による連携で実施する場合、適宜、上記表を追加し、記載してください。

5 商品券事業を契機に継続して実施する「商店街の活性化」につなげる「工夫、取組」

■補助事業者①（代表）： かながわ商店会

(1) 「工夫、取組」の内容（※ 翌年度にかけて実施していただく必要があります。）

該当する「工夫、取組」を選択し、□にレ点を記載してください。

<input checked="" type="checkbox"/> 今後のイベント等でも転用できるような各店舗の「アピールポイント」や「おすすめ商品」を掲載する等の工夫を凝らした「告知MAP・チラシ」を作成するとともに、他のイベント等の様々な場面で情報発信や宣伝を行う。	
<input type="checkbox"/> 大型店・チェーン店との シヨン企画やイベント	※ 本商品券事業を契機に、補助事業実施の翌年度にかけて、継続して実施を予定する「商店街の活性化」につなげる実施を予定する「工夫、取組」を設定し、該当する「工夫、取組」をチェックしてください。 加えて、その「実施スケジュール」について、次頁の記載欄にご記載ください。 なお、該当する「工夫、取組」がない場合には、「その他」をチェックし、その内容について、『「その他」の具体的な内容』欄にご記載ください。
<input type="checkbox"/> 取扱店舗を対象とした の工夫・取組」を他の 開」を行う。	
<input type="checkbox"/> 商品券購入者を対象と 中に「お気に入りのお を行う。	
<input type="checkbox"/> 商品券の購入者の属性(性別、年齢層等)等の情報を基に、必要に応じて地域の他の担い手 (自治会、学校等)とも連携して、顧客ターゲットを意識してリピーターを増やすような商店街イベント等を実施する。	
<input type="checkbox"/> 商品券販売時にSNS等を活用した広報を実施し、補助事業終了後も定期的に商店街のお得情報や取組等を発信する。	
<input type="checkbox"/> 商品券を使用した顧客等に対して、「再来店クーポン」、「来店プレゼント」等を継続して配布し、顧客のリピート率の向上を図る。	
<input type="checkbox"/> その他（具体的な内容を次欄に記載してください。）	
	「その他」の具体的な内容：

(2) 「工夫、取組」の実施スケジュール(想定)

令和6年度:(準備開始時期) 6月頃、(実施時期) 7月頃  
令和7年度:(実施時期) 8月頃(※商品券事業で汎用性の高い告知MAPを作成し、夏祭りのイベントの告知チラシに転用する。)

(3) 令和6年度中(実施に向けた検討段階)におけるアドバイザー派遣の希望の有無  
いずれかを選択し、□にレ点を記載してください。

<input checked="" type="checkbox"/> 希望する	※該当する項目をチェックしてください。
<input type="checkbox"/> 希望しない	

(4) 交付決定後から令和7年度中に実施する県のヒアリング等の検査に係る同意事項  
記載事項を確認の上、□にレ点を記載し

<input checked="" type="checkbox"/> 「工夫、取組」の進捗状況の把握のために実施する県のヒアリング等の検査を受けること。	※内容をご確認の上、忘れずにチェックしてください。
<input checked="" type="checkbox"/> 上記検査の結果、県がアドバイザーによる助言等が必要と判断した場合には、アドバイザーの派遣を受けること。	

※ 次の欄は、複数団体による連携で実施する場合に記載してください。

■補助事業者②: よこはま商店会 ※1商店街でご申請される場合は、点線枠内記載不要です。

(1) 「工夫、取組」の内容(※翌年度にかけて実施していただく必要があります。)  
該当する「工夫、取組」を選択し、□にレ点を記載してください。

<input type="checkbox"/> 今後のイベント等でも転用できるような各店舗の「アピールポイント」や「おすすめ商品」を掲載する等の工夫を凝らした「告知MAP・チラシ」を作成するとともに、他のイベント等の様々な場面で情報発信や宣伝を行う。	
<input type="checkbox"/> 大型店・チェーン店との連携を強化し、商店街と大型店・チェーン店との新たなコラボレーション企画やイベントを実施する。	
<input type="checkbox"/> 取扱店舗を対象とした「工夫・取組」を他店へ展開を行う。	※ 本商品券事業を契機に、補助事業実施の翌年度にかけて、継続して実施を予定する「商店街の活性化」につなげる実施を予定する「工夫、取組」を設定し、該当する「工夫、取組」をチェックしてください。
<input type="checkbox"/> 商品券購入者を対象とした「お気に入りの」を行う。	加えて、その「実施スケジュール」について、次頁の記載欄にご記載ください。
<input type="checkbox"/> 商品券の購入者の所属(自治会、学校等)と商店街イベント等を実施する。	なお、該当する「工夫、取組」がない場合には、「その他」をチェックし、その内容について、『「その他」の具体的な内容』欄にご記載ください。
<input checked="" type="checkbox"/> 商品券販売時にSNS等を活用した広報を実施し、補助事業終了後も定期的に商店街のお得情報や取組等を発信する。	
<input type="checkbox"/> 商品券を使用した顧客等に対して、「再来店クーポン」、「来店プレゼント」等を継続して配布し、顧客のリピート率の向上を図る。	
<input type="checkbox"/> その他(具体的な内容を次欄に記載してください。)	
「その他」の具体的な内容:	

(2) 「工夫、取組」の実施スケジュール(想定)

令和6年度:(準備開始時期) 6月頃、(実施時期) 8月頃  
令和7年度:(実施時期) 4月頃(※商品券販売時に購入者に商店会のSNSコンテンツに登録してもらい、商店会の催し等の情報を都度発信していく。)

(3) 令和6年度中(実施に向けた検討段階)におけるアドバイザー派遣の希望の有無  
いずれかを選択し、□にレ点を記載してください。

<input checked="" type="checkbox"/> 希望する	※該当する項目をチェックしてください。
<input type="checkbox"/> 希望しない	

(4) 交付決定後から令和7年度中に実施する県のヒアリング等の検査に係る同意事項  
記載事項を確認の上、□にレ点を記載し

※内容をご確認の上、忘れずにチェックしてください。

「工夫、取組」の進捗状況の把握のために実施する県のヒアリング等の検査を受けること。

上記、検査の結果、県がアドバイザーによる助言等が必要と判断した場合には、アドバイザーの派遣を受けること。

※ 3団体以上による連携で実施する場合、適宜、上記表を追加し、記載してください。

## 6 交付申請における誓約・同意事項

記載事項を確認の上、□にレ点を記載してください。

(1) 神奈川県ホームページへの掲載に係る同意

団体名、所在地及びプレミアム商品券発行事業の実施等に関する事項を神奈川県ホームページに掲載すること。

※内容をご確認の上、忘れずにチェックしてください。

(2) 券面の有効期間の設定に係る誓約

今年度内に、本補助金を活用する商品券発行事業とは別に、国又は市町村の「商品券の発行事業に係る補助金」を活用して商品券発行事業を実施する場合、「本補助金を活用する商品券の券面の有効期間の終期又は始期」と「隣り合う商品券発行事業の券面の始期又は終期」までの期間(クーリング期間)を1週間以上空けます。なお、クーリング期間の設定に係る不適正な取扱いが発覚した場合には、県補助金の返還及び加算金の支払いを約します。

7 経費の配分

収入の部

種類	内容	金額
県補助金	県商店街等活性化促進事業費補助金	3,000,000
その他補助金	〇〇市プレミアム商品券支援事業費補助金	1,000,000
自己負担	商店会費	1,965,000
	自動入力	5,965,000

同一事業で他の市町村から補助金の交付がされる場合は、ご記載ください。

※会員数80の商店街、会員数35の商店街の2者による連携実施の場合を想定して、記載例を作成しているため、左記の金額となります。

- ・1商店街での上限額  
(正会員数41以上)  
2,000,000円  
(正会員数40以下)  
1,000,000円
- ・複数商店街での上限額  
5,000,000円
- ※連携する団体数及び会員数に応じて変動があります。最大500万円まで。  
募集要領5頁を再度ご確認ください。

支出の部

費目	内容	金額(税抜)			
割増し(プレミアム)分経費	1,500円(3枚)×3,500セット	5,250,000		5,250,000	
券面の発券に係る印刷費	商品券の券面の印刷	500,000	50,000	550,000	
広告宣伝費	チラシ、ポスター印刷、タウンニュースへの掲載	150,000	15,000	165,000	
			自動入力		
			自動入力		
			自動入力		
合計		(a) 5,900,000	65,000	(b) 5,965,000	

※対象外経費(上記以外の経費)は記載しないでください。

**セルの数式**  
 (=MIN((ROUNDDOWN(E24\*1/2,-3)),2000000)-H26) 及び、  
 (=MIN((SUM(H24,H26)),2000000))  
 の「2000000」の数字を補助上限額に修正してください。  
 ※会員数80の商店街、会員数35の商店街の2者による連携実施の場合を想定して、記載例を作成しています。この場合には、2000000⇒3000000に変更していただく必要があります。

補助対象経費	補助額
自動入力 5,250,000	自動入力
500,000	
5,750,000	2,900,000
150,000	
150,000	100,000 ※上限10万円
5,900,000	2,000,000

補助事業に要する経費 (b)	補助対象経費 (a)
5,965,000	5,900,000

**セルの数式** (=MIN((ROUNDDOWN(E24\*1/2,-3)),2000000)-H26) 及び、  
 (=MIN((ROUNDDOWN(E26\*1/2,-3)),100000))  
 の「1/2」の数字(補助率)を「2/3」に修正してください。  
 ※会員数80の商店街、会員数35の商店街の2者による連携実施の場合を想定して、記載例を作成しています。この場合には、補助率1/2⇒2/3に変更していただく必要があります。

※補助上限額  
 【単独で実施する場合】  
 ①R6.4.1時点の正会員数が40以下の団体：100万円  
 ②R6.4.1時点の正会員数が40を超える団体：200万円  
 【複数団体による連携で実施する場合】  
 500万円  
 ※上記正会員数の制限が適用されます。